

岡山PPP交流広場での議論を 踏まえて

桃岩郎
のまち岡山

岡山市財産活用マネジメント推進課

目次

項目	ページ
1 岡山PPP交流広場設立の趣旨について	1
2 岡山PPP交流広場の目指す方向について	2
3 岡山PPP交流広場の設立から現在に至る流れについて	3
4 岡山PPP交流広場において掲げるテーマについて	4
5 岡山PPP交流広場の運営方針について	5
6 岡山PPP交流広場のメンバー構成について	6
7 岡山PPP交流広場とブロックプラットフォームについて	7
8 岡山PPP交流広場の活動について(2-1)	8
9 岡山PPP交流広場の活動について(2-2)	9
10 民間活用アイデア募集について	10
11 岡山PPP交流広場の成果について	11
12 岡山PPP交流広場の課題と対応について	12



1 岡山PPP交流広場設立の趣旨について

趣旨

○本市の所有する公共施設等は、一時期に集中的に整備されたことから、今後、多くの施設が老朽化に伴う大規模な修繕や更新の時期を一斉に迎えることになり、その安全対策や財政負担の増大が喫緊の課題となっています。

○また、我が国は「人口急減・超高齢化」に確実に向かっており、それに伴う税収の大幅な減少も想定される中、人口構造や社会状況等の変化に伴う今後の施設需要の変化を見据え、まちづくりにおけるコンパクトシティ等への取組と密接に連携し、公共施設等の在り方についても機能と配置の最適化を図りながら、将来にわたって市民の理解が得られる、需要と供給のバランスの取れた持続可能なものにしていく必要があります。

○このような状況を踏まえ、本市の公共施設等を網羅する統一的なマネジメントへの取組方針を定め、全市で一体的なマネジメントを推進していくため策定した「岡山市公共施設等マネジメントに関する基本的方針」では、マネジメントの具体的方策として、①総量の抑制と適正な資産経営、②施設機能の最適化、③公民連携(PPP)、④長寿命化と安全確保、⑤情報公開と市民協働の5つの視点を掲げ、中でも、**公民連携については、これを重要な柱として、民間企業等とも意見交換、事業提案の場を設け、積極的に情報交換を行っていくこととしています。**

○「岡山PPP交流広場」は、市有施設の民間活用や民間施設を活用した公共サービスの提供など、**ストックマネジメントの視点から多様な公民連携を推進するための対話の場として開設し、今後の公民連携のあり方等について議論を深めるとともに、いつでも情報、意見、提案等を交換し合えるネットワークを構築していこうとするものです。**

2 岡山PPP交流広場の目指す方向について

■ トリプル・ウィン を 目指して！

岡山市

人口減少・少子
高齢化

財政負担
の増大

公共施設
等老朽化

未利用財産
活用ノウハウ
等不足

などの課題

情報交換
等交流

民間

ノウハウ

資金

最新技術

学識

交流による
利益

市民等

まちの魅力
向上

にぎわい
の創出

安全・安心
の確保

地域経済
活性化

など



3 岡山PPP交流広場の設立から現在に至る流れについて

時期	岡山市	国
H25.11		「インフラ長寿命化基本計画」がインフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において決定
H26.4		総務省が公共施設等総合管理計画策定を要請
H26.12	岡山市公共施設等マネジメントに関する基本的方針を策定	
H27.3	岡山PPP交流広場を開設 ・第1回広場を開催	「経済財政運営と改革の基本方針2015」において、PPP/PFI手法の開発・普及等を図る地域プラットフォームの全国的な体制整備を計画的に推進し、地域の産官学による連携強化等を図る。(H27.6.30閣議決定(抜粋))
H27.6	地域プラットフォーム形成支援対象市に決定 ・受託事業者(※)の支援を受けながら11月以降4回シリーズで開催中	内閣府が地域プラットフォーム形成支援事業実施

※ (株)日本経済研究所・(株)日本政策投資銀行・(一財)岡山経済研究所
(会場の提供:(株)中国銀行)



4 岡山PPP交流広場において掲げるテーマについて

テーマ

- (1)岡山市が進める公共施設等マネジメントについて
- (2)岡山市の未利用地及び未活用施設の民間活用について
- (3)市有施設における出店等民間サービスの提供について
- (4)民間施設への公共施設・サービスの誘致について
- (5)その他、公民連携に関する幅広い情報・意見交換及び提案



基本的には、ストックマネジメントの課題の解決



5 岡山PPP交流広場の運営方針について

運営方針

- (1) 広場は、趣旨に賛同する団体によって構成し、参加及び脱退は任意であり、また、会費等の負担は必要としない。
- (2) 参加団体からの申し出により、随時、会合等を開催する。
- (3) 参加団体のメーリングリストを整備し、各団体傘下の会員等に対し、常時、情報が伝達されるネットワーク網を構築する。
- (4) 岡山市のホームページ上に広場の情報コーナーを設ける。
- (5) 広場の運営に当たっては、岡山市が幹事を務める。



開設趣意書を作成



6 岡山PPP交流広場のメンバー構成について

■ 参加団体(順不同)

産

岡山商工会議所
岡山県商工連合会
岡山県中小企業団体中央会
岡山県経済団体連絡協議会
岡山県経営者協会
(一社)岡山経済同友会
岡山市商店会連合会
(一財)岡山経済研究所
(一社)岡山県建築士会
(一社)岡山県建築士事務所協会
(一社)岡山県宅地建物取引協会
(一社)岡山県不動産協会
特定非営利活動法人岡山NPOセンター

金

(株)日本政策投資銀行岡山事務所
(株)中国銀行
(株)トマト銀行
おかやま信用金庫

官

岡山市

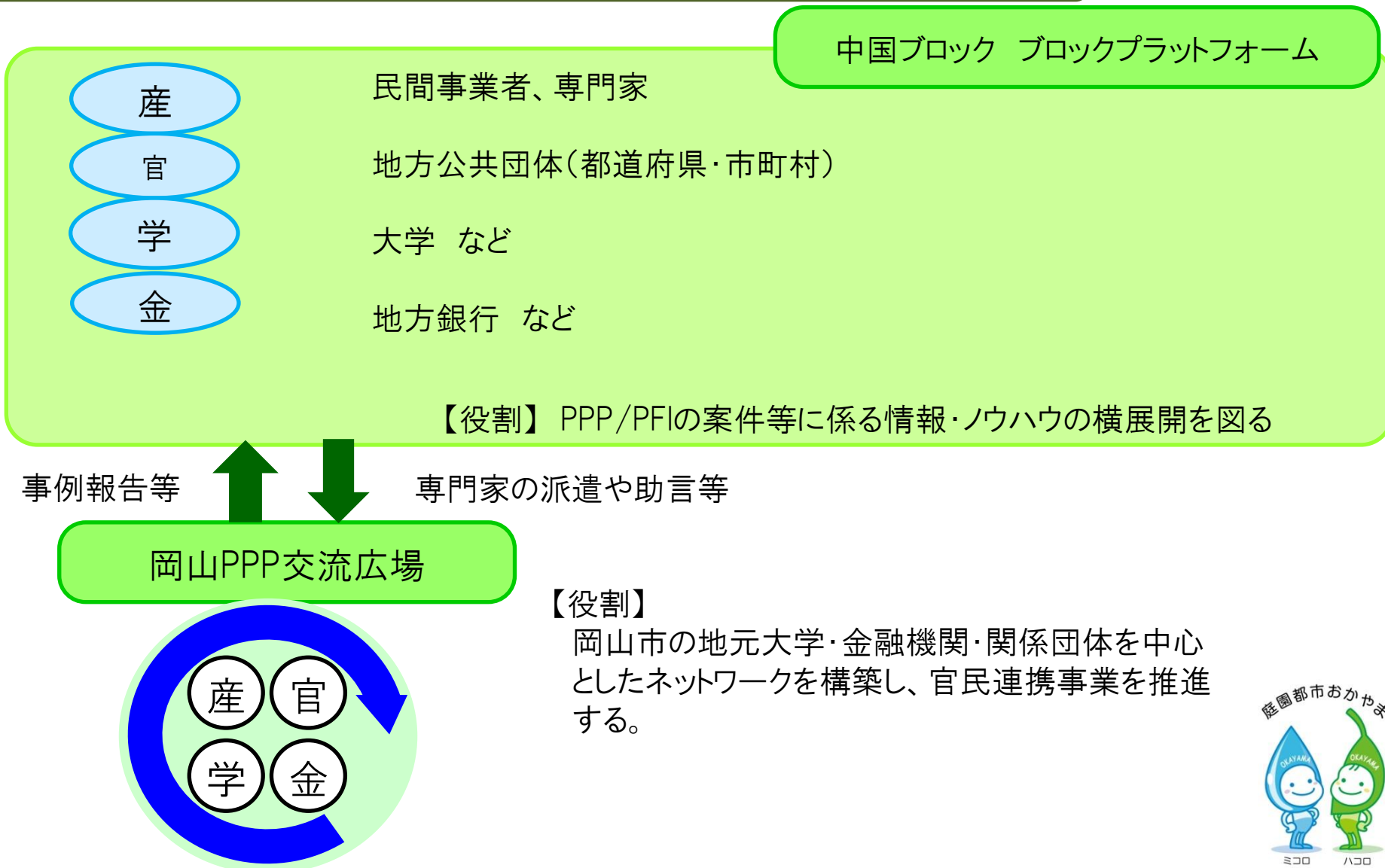


学

岡山大学

7 岡山PPP交流広場とブロックプラットフォームについて

■ 岡山PPP交流広場と中国ブロック ブロックプラットフォームの関係



8 岡山PPP交流広場の活動について(2-1)

■ 開催状況

(1)平成26年度 第1回(H27. 3.27開催) …構成団体代表等参加

- ①講演:「地域発のPPP/PFI活用拡大へ向けて」(株)日本政策投資銀行
- ②「岡山市の公共施設等マネジメントへの取組状況について」岡山市
- ③意見交換



(2)平成27年度 第1回(H27.11.12) …82名参加

第1部:講演

- ①「PPPの推進について」内閣府民間資金等活用事業推進室
- ②「PPP手法の特徴等について～手法間の比較～」(一財)岡山経済研究所
- ③「公有資産活用PPP事例について」(株)日本政策投資銀行

第2部:名刺交換会

以降は、内閣府による地域プラットフォーム形成支援事業で実施

(3)平成27年度 第2回(H27.12.22)…64名参加

第1部:講演

- ①「岡山市の未利用財産に係る現在の取組について」岡山市
- ②「他都市における公有資産活用分野における民間提案制度等の動向について」(株)日本経済研究所
- ③「PPP公民連携型包括管理～限られた予算でも豊かな公共サービスを」大成有楽不動産(株)

第2部:意見交換会「公共から民間事業者への望ましい情報提供のあり方等について」

第3部:名刺交換会

9 岡山PPP交流広場の活動について(2-2)

■ 開催状況

(4)平成27年度 第3回(H28.1.14)…47名参加

第1部講演

- ①「岡山PPP交流広場～第2回交流広場意見交換会の整理」岡山市
- ②「PPP事業への当社の取組み」西日本鉄道(株)
- ③「旧内山下小学校跡地を活用した賑わい創出事業実施業務について」岡山市

第2部:意見交換会

「旧内山下小学校跡地活用を題材に幅広い公民連携のあり方や可能性について」

(5) 平成27年度 第4回(H28.2.9(予定))

第1部講演 「(仮)岡山経済の現状と公民連携がもたらす地域経済活性化について」
岡山大学

第2部対談:「岡山市における公民連携の拡大に向けて」

岡山大学、(株)日本政策投資銀行、岡山市

第2部パネルディスカッション:(株)日本経済研究所、岡山大学、(株)岡山スポーツ会館、
(一財)岡山経済研究所、岡山市

■ その他(メーリングリスト活用・内閣府支援事業以外)

- (1)未利用地に係る民間活用アイデア募集の実施(HP併用)
- (2)未利用地一般競争入札募集要項のご案内(HP併用)

11 岡山PPP交流広場の成果について

■ 成果

(1) 民間の要望等の把握

① 対話の機会

- ・官民の対話の機会を増やす
- ・多くの参加者との一堂に会しての対話と個別での対話の2パターンの機会が望ましい

② 民間提案へのインセンティブ付与

- ・提案評価時における加算等の仕組み、契約のあり方等を見直してほしい

③ 岡山市の提供する資産情報の充実

- ・岡山市の目的、課題、プライオリティー等含む情報を提供してほしい

④ 岡山市の組織・体制・職員意識

- ・公民連携のワンストップの部署を設けてほしい
- ・職員の意識改革を図ってほしい

(2) 民間等とのネットワークの基盤の形成・強化

○内閣府の支援(※)を得て複数回開催し、意見交換等通じ顔馴染みが増えた

〔(※):(株)日本経済研究所、(株)日本政策投資銀行、(一財)岡山経済研究所

(会場提供: (株)中国銀行)



12 岡山PPP交流広場の課題と対応について

■ 課題と対応(広場での意見交換を踏まえたもの)

課題

- (1) 岡山市が提供する情報
市が提供する情報の内容とタイミング
- (2) 民間から提供された情報
秘匿性の高い法人情報をどこまで公開するか。
- (3) 効果的な対話のスキーム
民間提案を活かす効果的なスキームをどう
つくるか。
- (4) PPPに対する職員の意識・庁内理解
PPPに関する職員の意識改革をどう進めるか。

対応

- 市民・議会・地元等に説明後、その内容を広場において情報提供
- 提供時に公開の同意を得た民間提供情報及びヒアリング結果等公表
- 未利用地の民間市場性調査(アイデア募集)、公募要件等調査のスキーム等検討中 ※参考:横浜市
- ・外部講師による研修
・多様なPPP/PFI手法を優先的に検討するための優先的検討規程を策定

来年度も引き続き岡山PPP交流広場を開催し、未利用地について意見交換等行うなど、具体的なストックマネジメントの課題の解決を目指します。



ご清聴ありがとうございました。

桃吉郎
のまち岡山

〒700-8544

岡山市北区大供一丁目1番1号

岡山市財政局財産活用マネジメント推進課

TEL 086(803)1150

FAX 086(803)1760

